

**根川公園に関する説明会
(根川雨水幹線ポンプ場の建設に伴う準備工事)**

令和8年2月6日、7日

狛 江 市

1. ポンプ施設の検討概要について

2. 準備工事の概要について

2-1. 事業のスケジュール案

2-2. 仮囲いの設置について

2-3. 樹木の移植について

2-4. 遺跡調査について

2-5. 旧玉翠園の石垣について

2-6. 今後の取組について

3. 質疑応答

4. その他

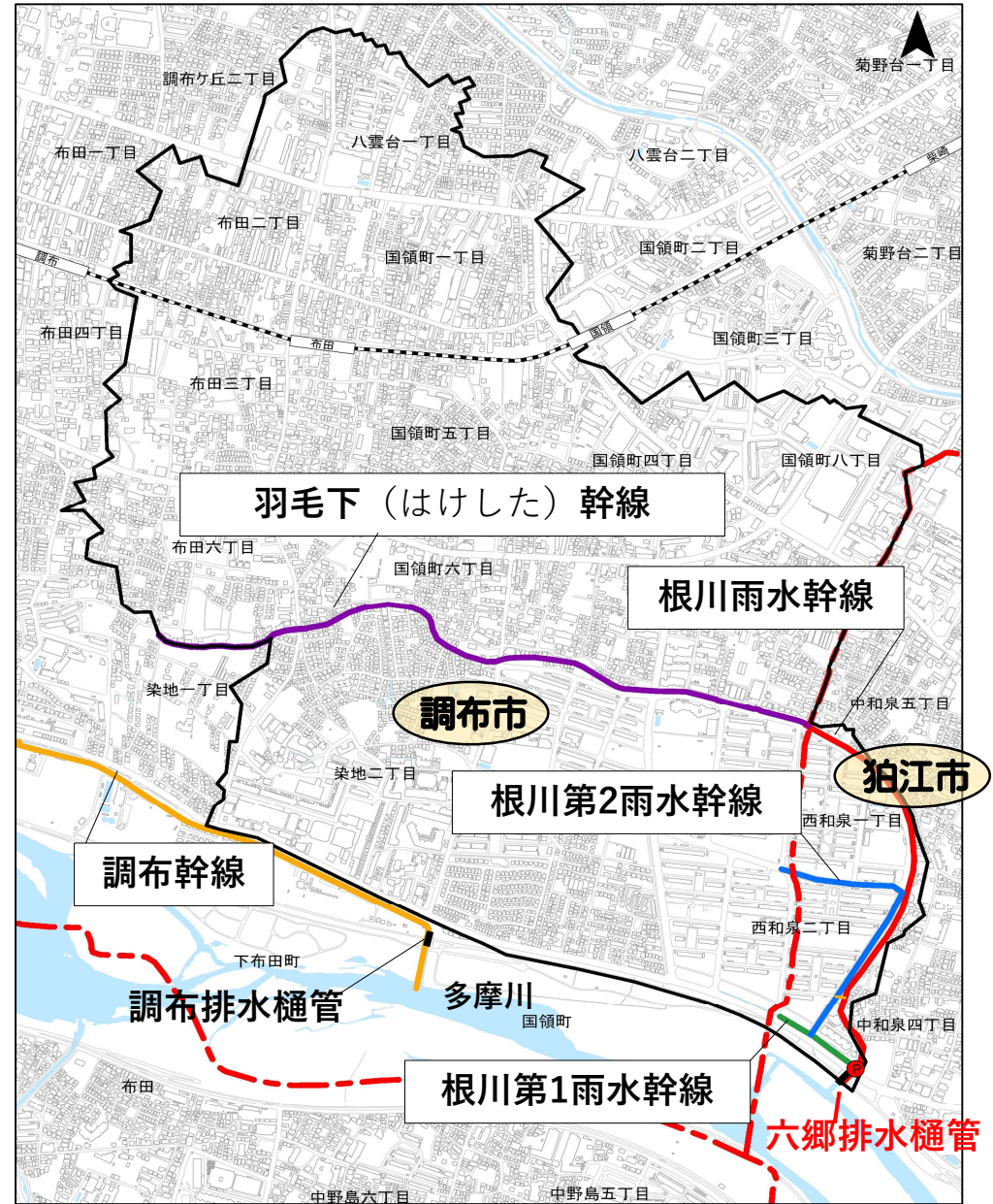
1. ポンプ施設の検討概要について

1-1. 羽毛下・根川雨水幹線流域（六郷排水樋管の流域）



六郷排水樋管

項目	諸元
設置位置	多摩川左岸24.25km (元和泉三丁目3660番地先)
設置年月	昭和56年 3月
流域面積	約260ha (内狛江市分18ha：根川排水区)
樋管種別	排水
樋管構造	幅3.4m × 高さ2.9m × 2連
樋管敷高	A.P.+21.200m (T.P.+20.066m)
ゲート形式	鋼製ローラーゲート
操作方法	電動式
排水ポンプ	吐出量計 4 m ³ /分 (2m ³ /分 (0.033m ³ /秒) × 2基) 令和2年7月に追加配備 吐出量計 1m ³ /分 (0.5m ³ /分 (0.008m ³ /秒) × 2基)



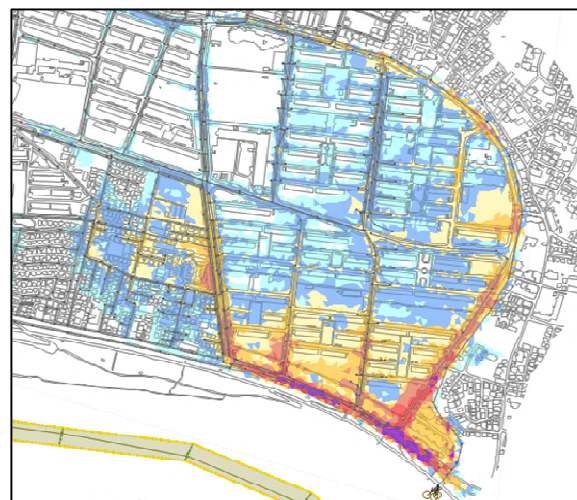
1-2. 羽毛下・根川雨水幹線流域における浸水被害の状況



< 浸水の状況 >



< 浸水の状況 >



< シミュレーション結果（最大浸水時） >

凡例	
< 浸水深 >	
0.05~0.25m	Lightest blue
0.25~0.50m	Light blue
0.50~0.75m	Yellow
0.75~1.00m	Orange
1.00~1.25m	Red
1.25~1.5m	Dark red
1.5m~	Purple

1-3. 羽毛下・根川雨水幹線流域における浸水被害の状況と目標レベル

■ 樋管操作+河道掘削+逆流防止ゲートの設置

- ・ 計算条件
- ① 樋管の操作 多摩川からの逆流発生時に樋管を閉塞する最適操作
- ② 逆流防止ゲート（フラップゲート）
目的：根川雨水幹線から根川第1雨水幹線への逆流防止
位置：根川第1雨水幹線流末
- ③ 水位設定 国土交通省が公表している石原水位観測所付近の“「河道掘削効果約60cm水位低下」”と同等の効果が六郷排水樋管付近で得られたと想定し設定



【対策の目標】 浸水の解消

本日説明するポンプ施設の設置により、令和元年東日本台風と同規模の台風が来ても、浸水が生じないように再度災害防止に取り組む。

※このページは調布市住民説明会（令和3年3月 最終報告）を基に作成

1-4. ポンプ施設の計画概要①

- ・定置式ポンプ3台（合計排水能力 $8 \text{ m}^3/\text{秒}$ ）を根川雨水幹線の最下流部である根川公園に設置する事により、浸水は解消する。

①定置式ポンプ

< 根川公園に建築する建屋内に配置 >

はきだしすいそう

目的：根川雨水幹線から吐出水槽を經由して、水位の高低差で多摩川に雨水を排水

施設概要： $\phi 1,200\text{mm}$ $160\text{m}^3/\text{分}$ ($=2.67\text{m}^3/\text{秒}$) $\times 3$ 台

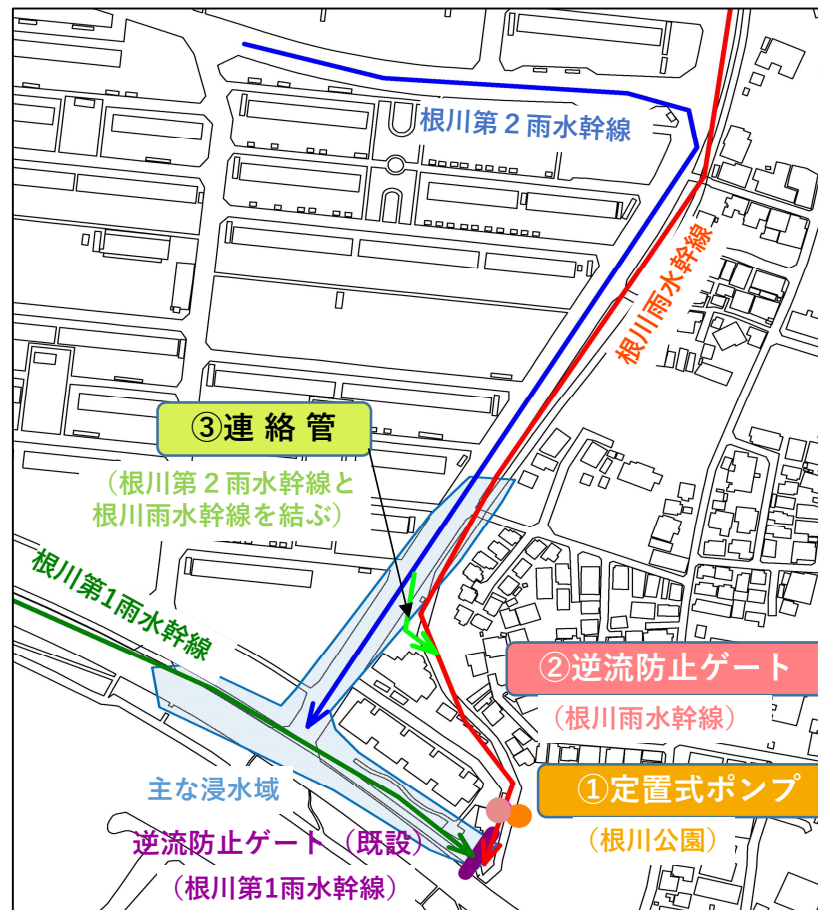
②逆流防止ゲート

目的：多摩川から根川雨水幹線への逆流防止（根川雨水幹線内に新設）

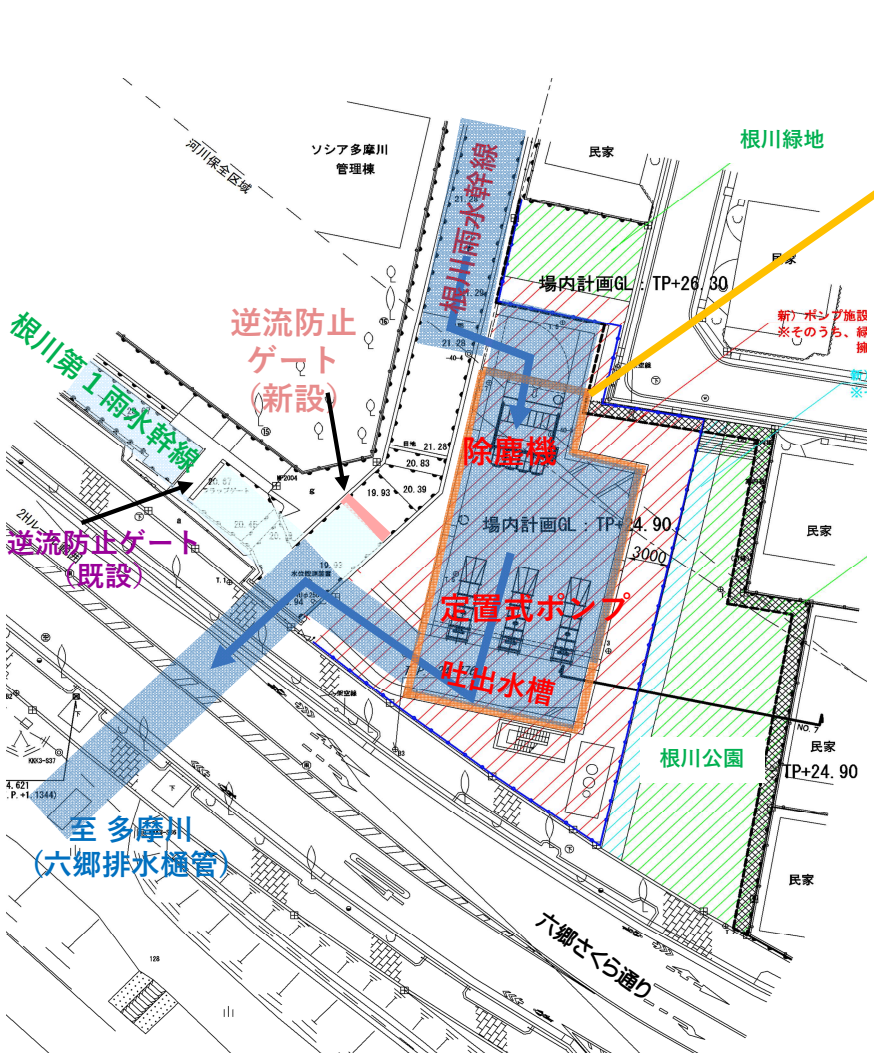
③連絡管

目的：根川第2雨水幹線の水を根川雨水幹線に通すことにより、根川第1・第2雨水幹線の主な浸水域（右図）の水を多摩川へ排水

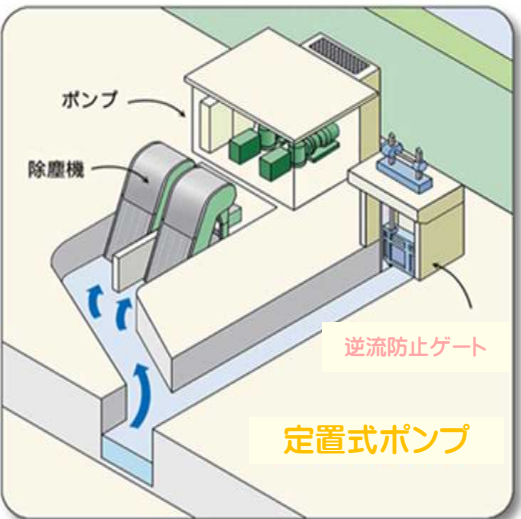
施設概要：ボックスカルバート、 $1600\text{mm} \times 500\text{mm}$ 、 $L=10\text{m}$ 、逆流防止機能あり



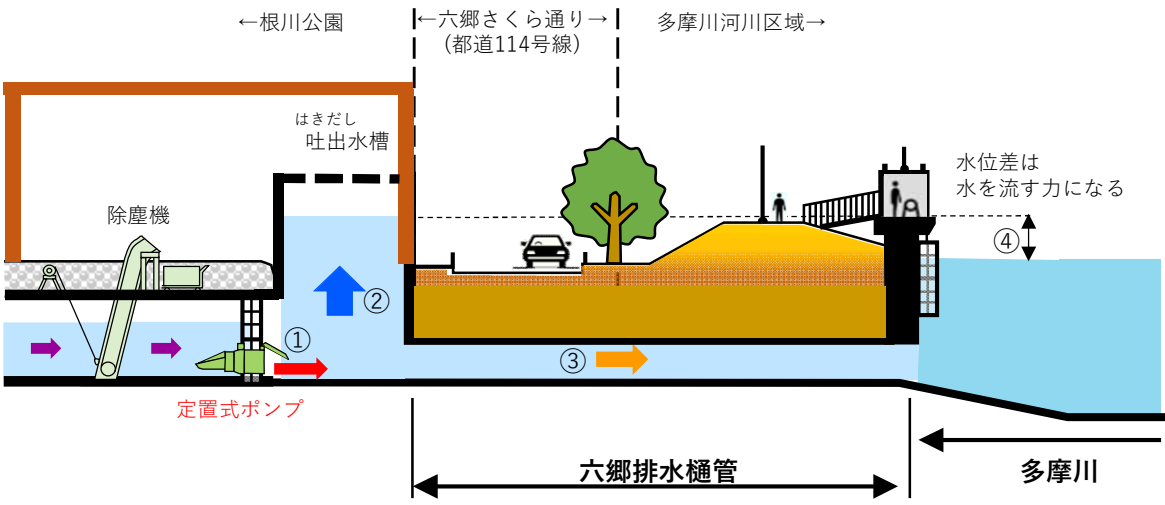
1-4. ポンプ施設の計画概要②



施設規模 (建屋部)
 南北23.9m
 東西11.6m
 高さ12.75m

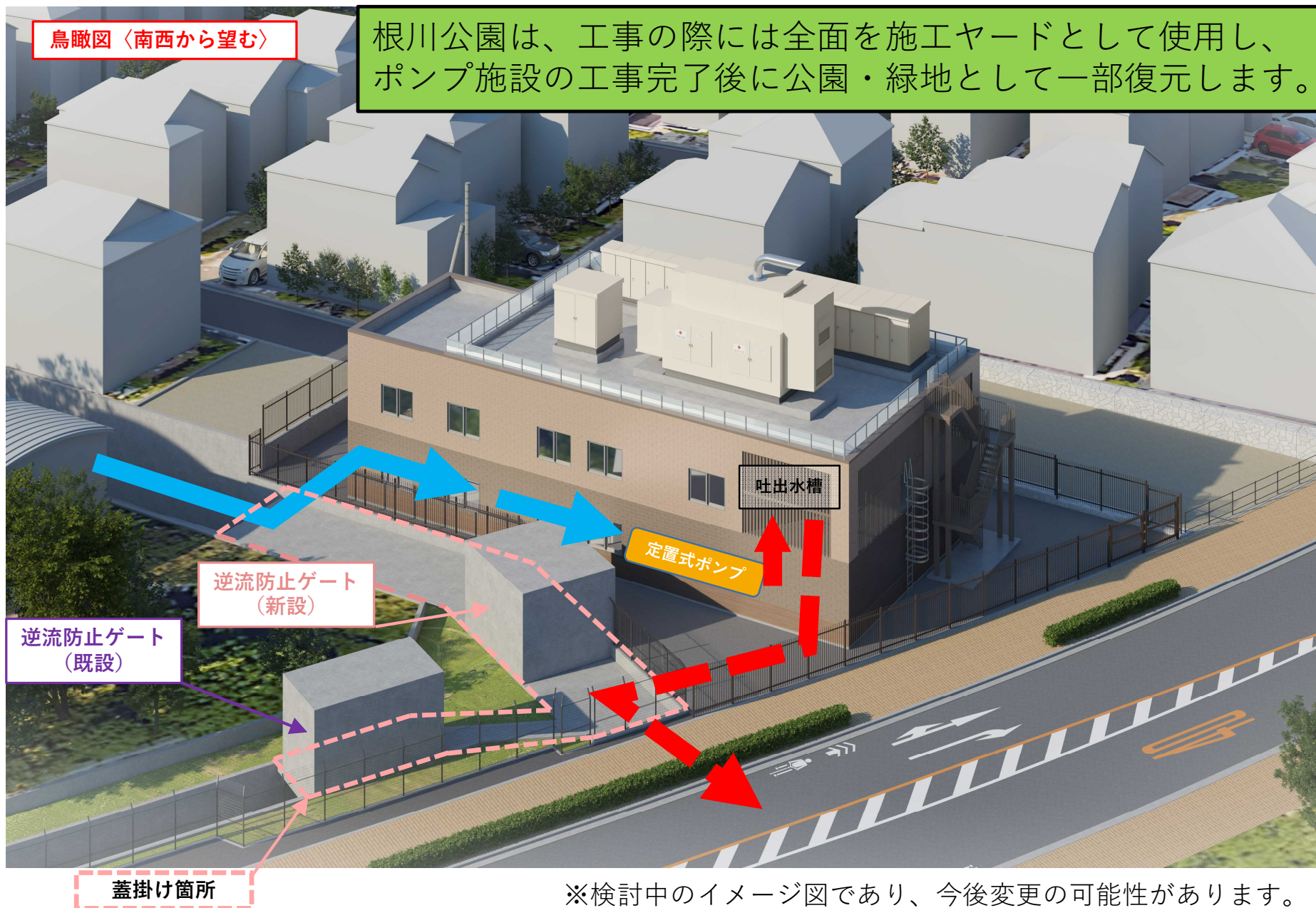


< 配置イメージ図 >



※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。

1-4. ポンプ施設の計画概要③



1-5. ポンプ施設について ②

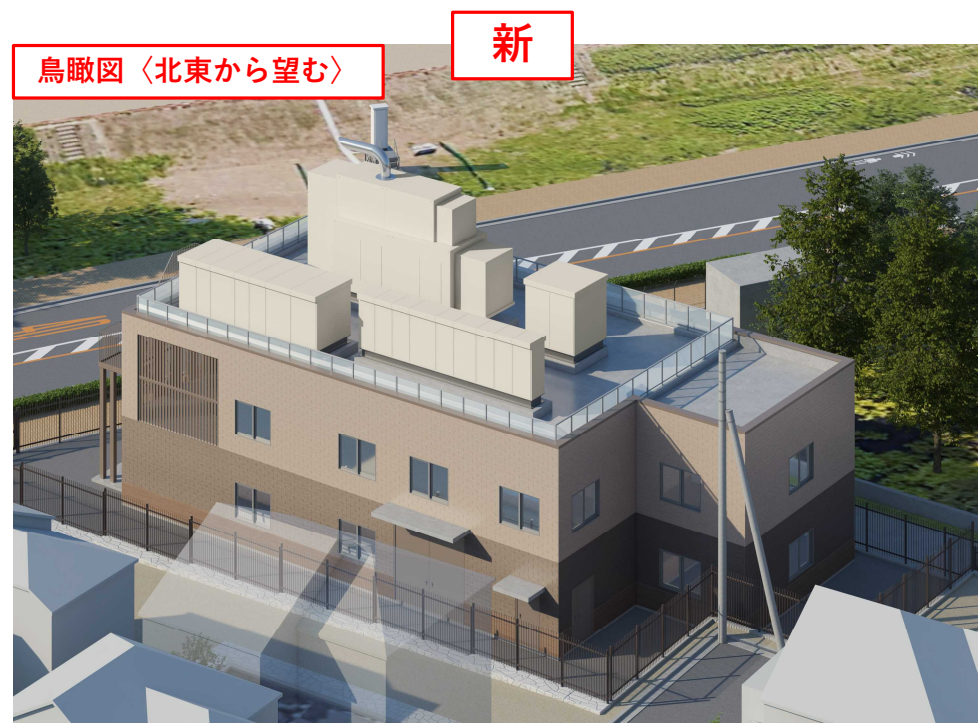
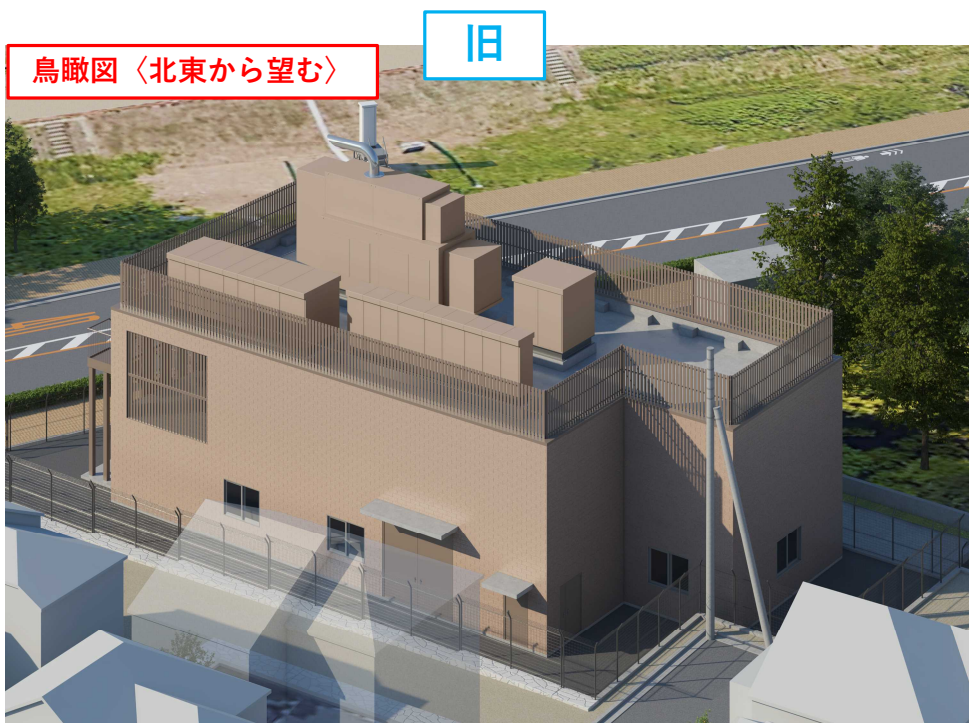
令和7年5月の説明会等でいただいたご意見を参考に、下記の箇所を修正しています。

○建屋の高さを抑える

- ・ 屋上の目隠しルーバー（高さ2.0m）をガラスパネル手摺（高さ1.1m）に変更
- ・ 屋上北側の手摺を約4.8mセットバック

○建物の圧迫感を減らす

- ・ 建屋の上部の色合いを明るく変更
- ・ 2階相当高さに窓を増設



※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性ががあります。

1-5. ポンプ施設について ③

鳥瞰図〈南西から望む〉

根川公園は、工事の際には全面を施工ヤードとして使用し、ポンプ施設の工事完了後に公園として一部復元します。

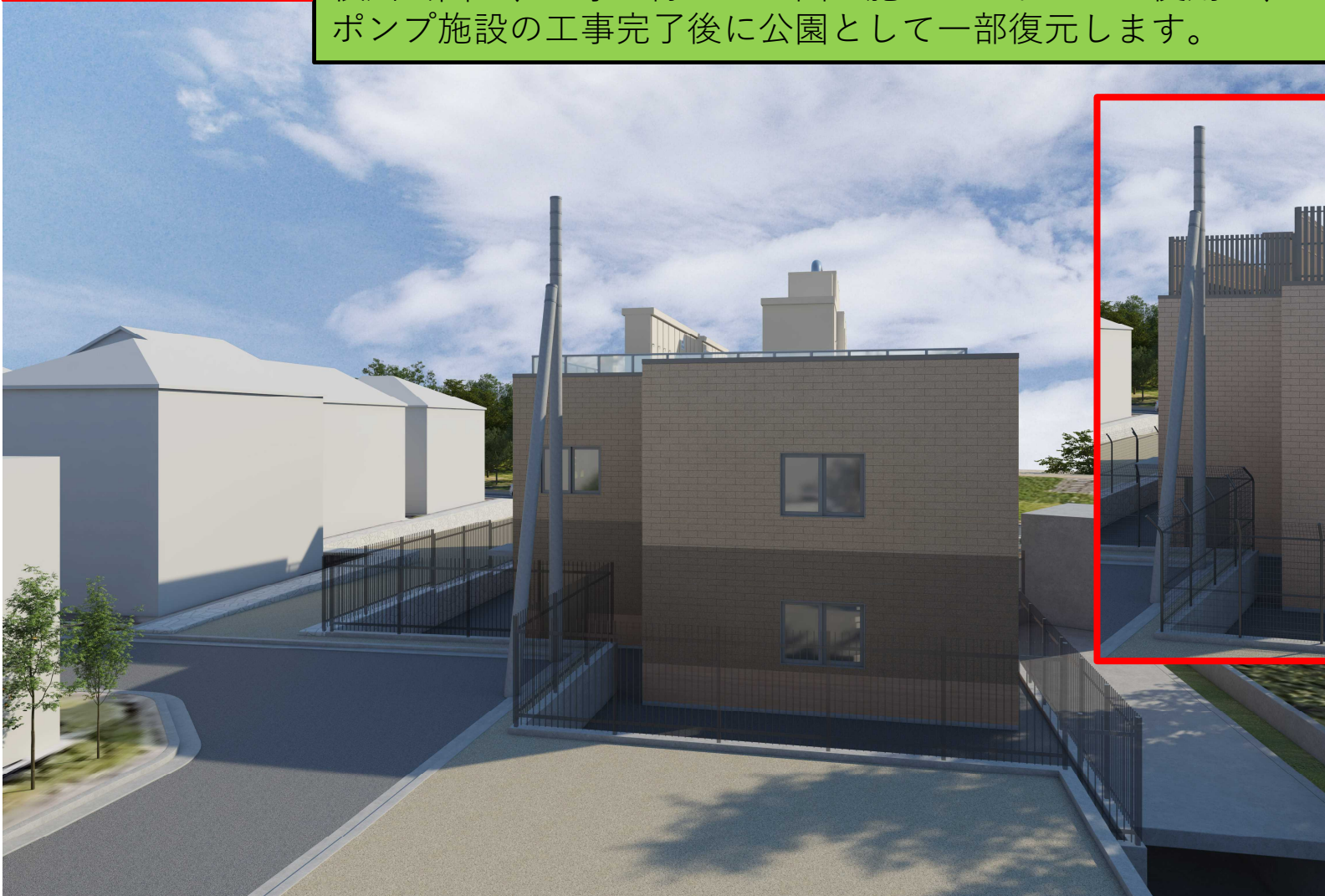


※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。
根川公園施設及び都道（根川さくら通り）植樹帯の復元は描いておりません。

1-5. ポンプ施設について ④

透視図〈北側から望む〉

根川公園は、工事の際には全面を施工ヤードとして使用し、ポンプ施設の工事完了後に公園として一部復元します。



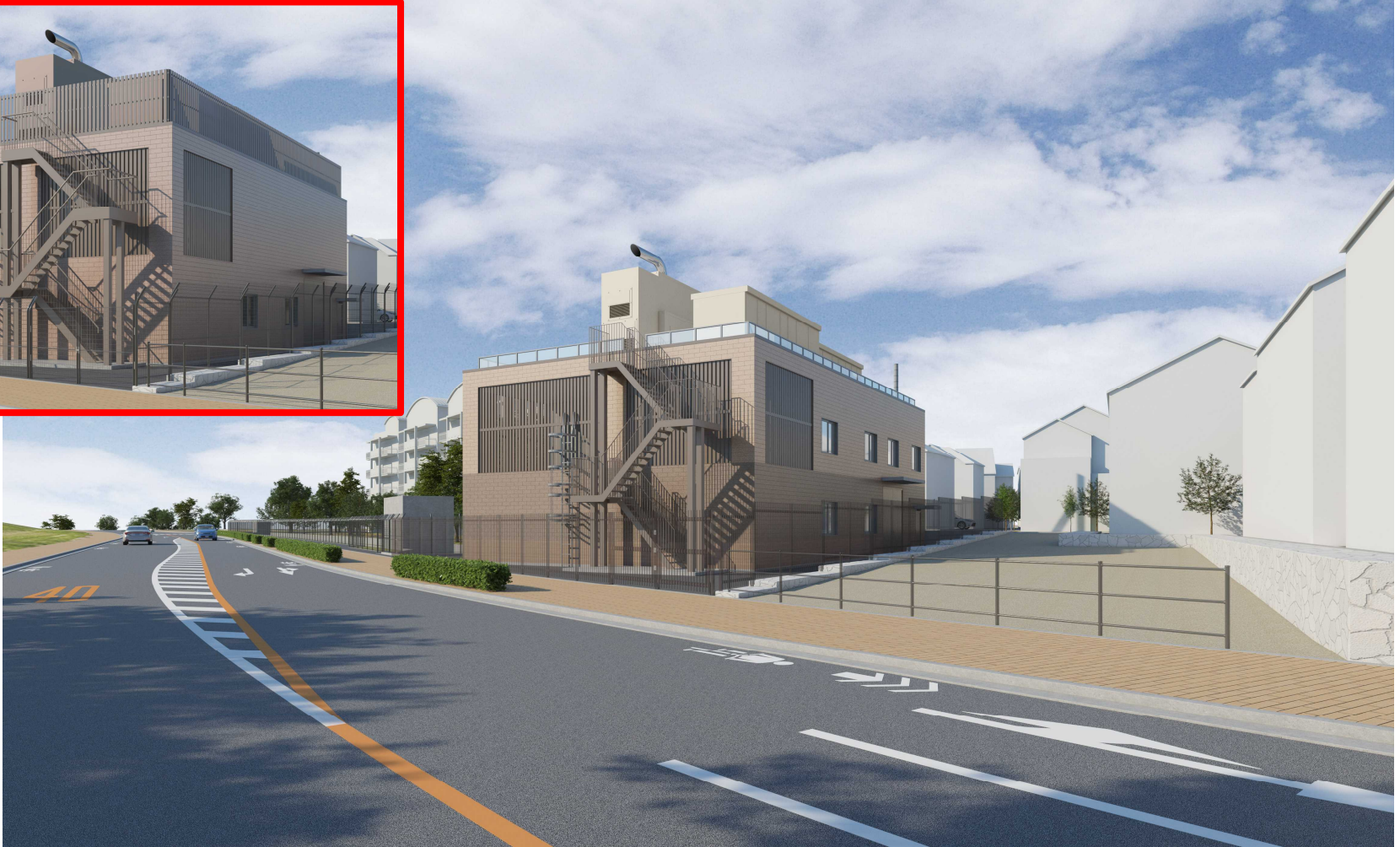
※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。
根川公園施設及び都道（根川さくら通り）植樹帯の復元は描いておりません。

1-5. ポンプ施設について ⑤

透視図〈南側から望む〉

根川公園は、工事の際には全面を施工ヤードとして使用し、ポンプ施設の工事完了後に公園として一部復元します。

旧



※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。
根川公園施設及び都道（根川さくら通り）植樹帯の復元は描いておりません。

2. 準備工事の概要について

2-1. 事業のスケジュール案 ①

今回の説明会では、令和7年5月の市民説明会でお示したスケジュールの令和8年度部分の準備工事について説明します。

項目	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	R 12 年度	R 13 年度	R 14 年度
逆流防止 ゲート施工	施工										
浸水被害軽減 総合計画策定	計画策定										
設計・工事 (前回説明会)		基本設計		詳細設計	都市計 画変更	建築確認 等手続き					
				遺跡調査		工事				復元 工事	

※このスケジュールは現時点での想定スケジュールです。

2-1. 事業のスケジュール案 ②

項目	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降	備考
詳細設計	詳細設計			
都市計画変更	都市計画変更・事業認可変更			
準備工事	8月遺跡試掘調査	5月仮囲い設置 5月樹木伐採 6月～R9.1月遺跡本調査	3月樹木移植	
準備工事 (測量関係)	1月～8月登記書類作成			
建築確認等		建築確認等手続き		
関連機関協議	河川、消防、開発、公園等			
本工事			本工事	
説明会等	5/9・10 市民説明会	2/6・7 準備工事説明会	2月頃 本工事説明会 (本工事開始前)	

- ・令和8年5月に仮囲いを設置した後は、根川公園を使用することができません。
(公園の閉鎖につきましては、改めて周知をします。)
- ・根川公園の復元については、公園の設計を行う前の検討過程で、周辺にお住まいの方のご意見を伺ってまいります。

※このスケジュールは現時点での想定スケジュールです。

2-2. 仮囲いの設置について

- 根川公園周囲に仮囲い（高さ1.8m）を設置します。



※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。

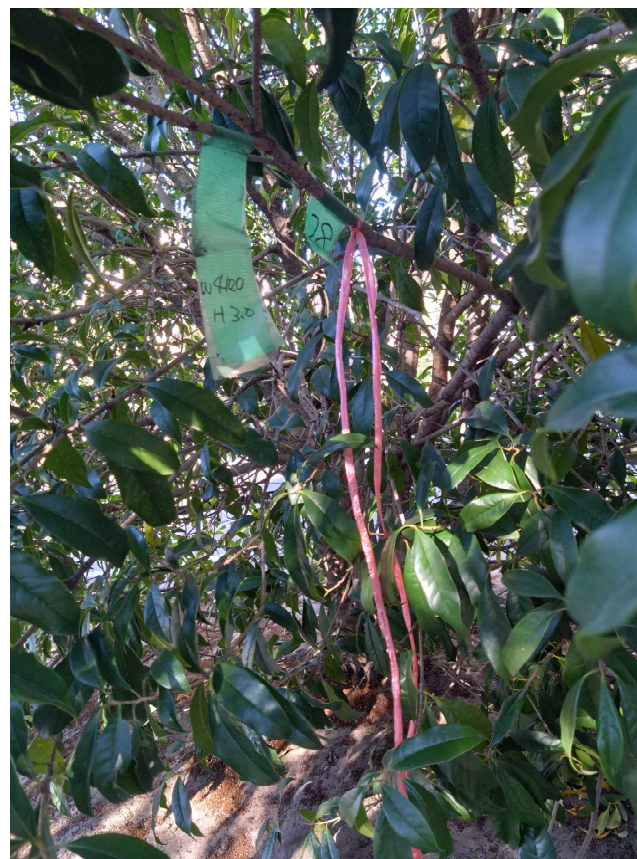
2-3. 樹木の移植について ①

- ・ 既存樹木は可能な限り移植し活用
- ・ 移植先は西河原公園の予定



※移植が困難な樹木

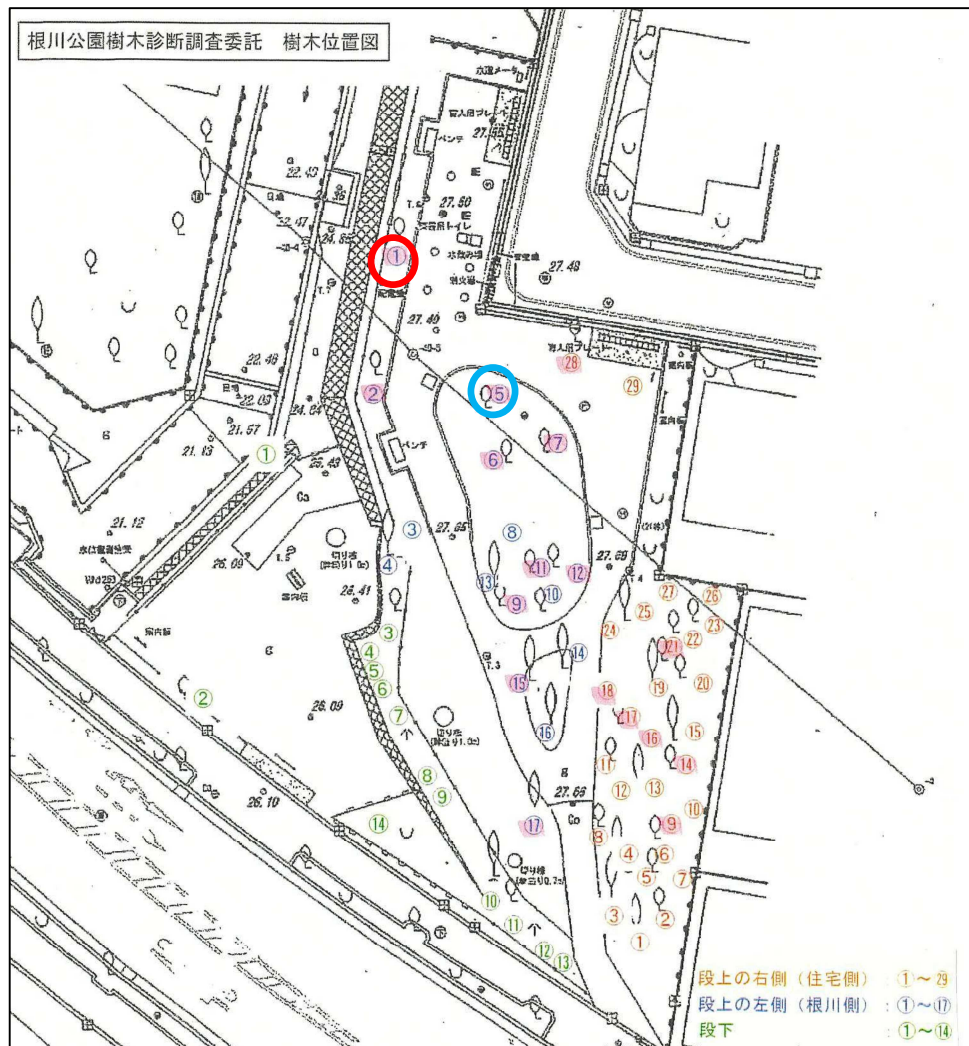
- ・ 樹木診断における活力度判定において「やや不良から不良」
(※活力度：樹木の元気さ、健全性を示します)
- ・ 掘り取りが困難
- ・ 発根力が弱い樹種 となっています。



移植が可能な樹木は、**ピンク色のリボン**で明示

2-3. 樹木の移植について ②

- ・ 移植可能な樹木を移植します。
(その一部の位置と写真です)



※①: 着色した番号が移植可能な樹木です



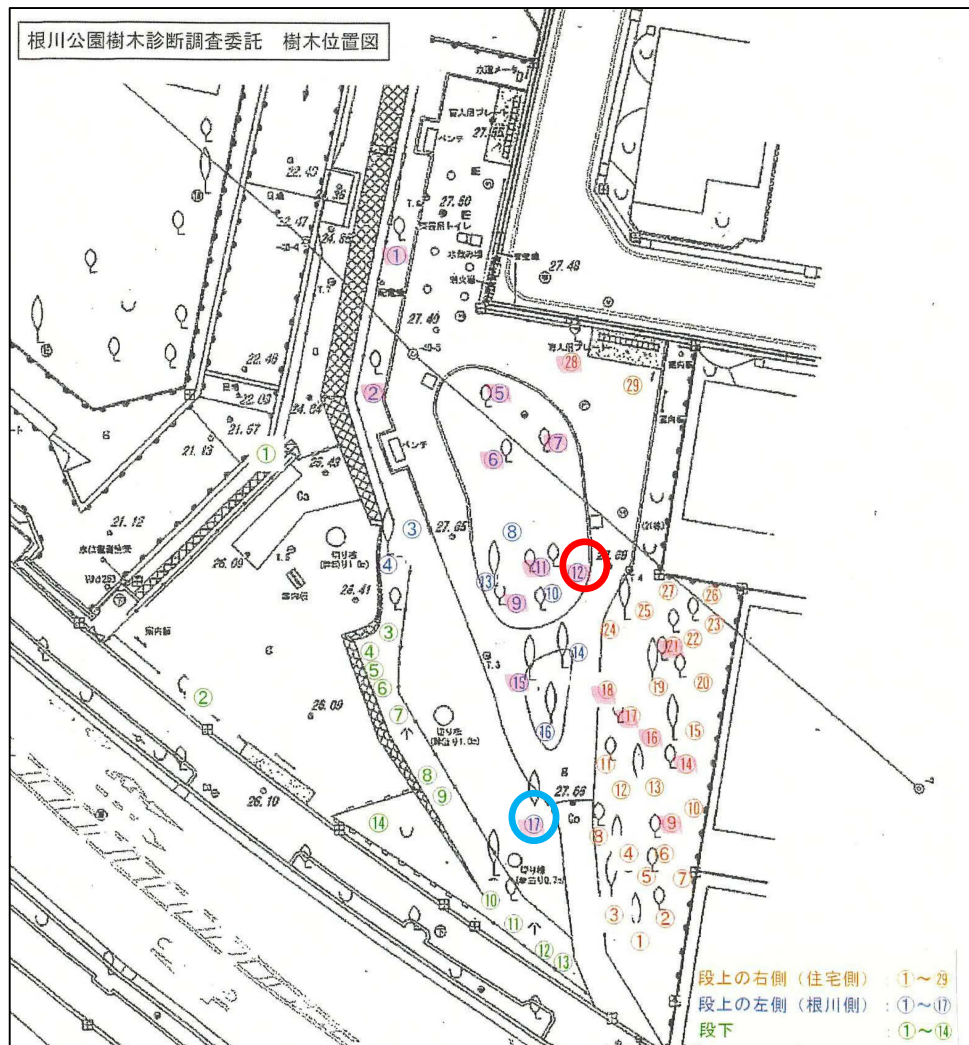
①ハクモクレン



⑤キンモクセイ

2-3. 樹木の移植について ③

- ・移植可能な樹木を移植します。
(その一部の位置と写真です)



※①:着色した番号が移植可能な樹木です



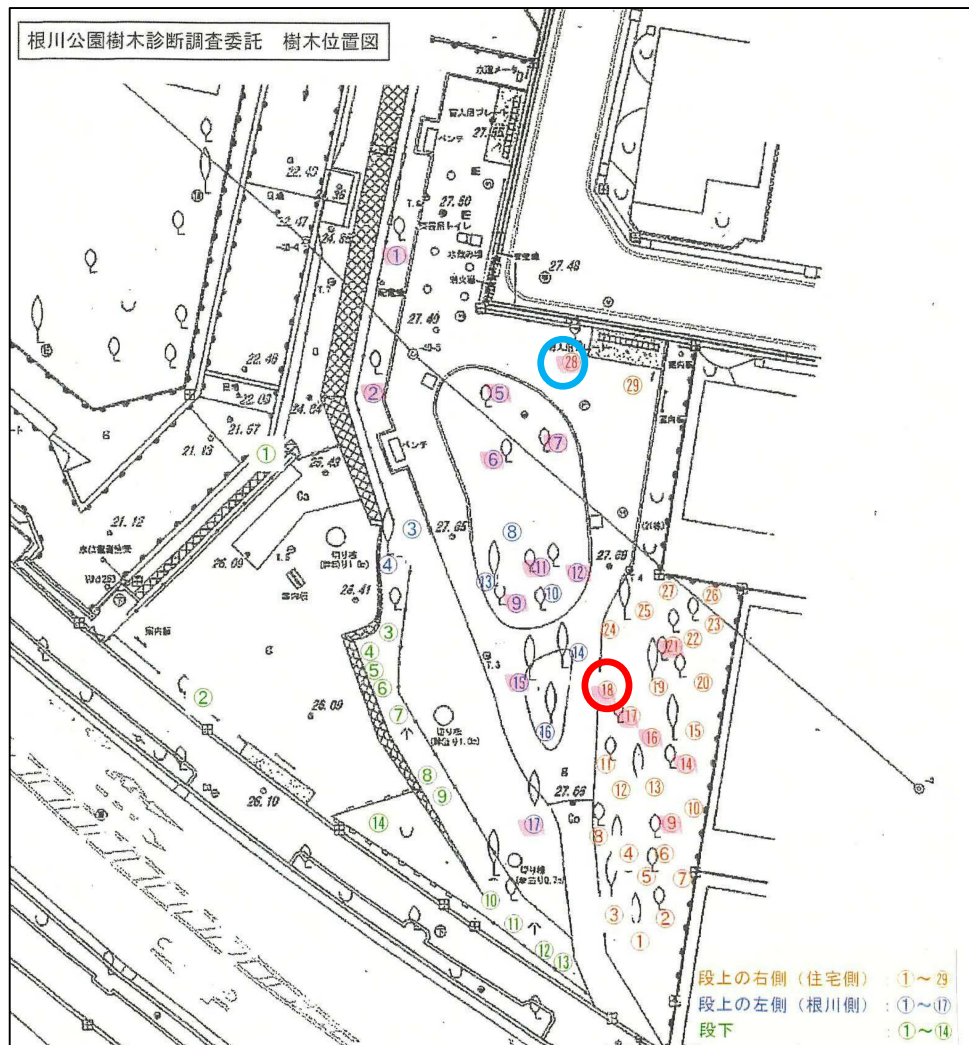
⑫マテバシイ



⑰コナラ

2-3. 樹木の移植について ④

- ・ 移植可能な樹木を移植します。
(その一部の位置と写真です)



※①: 着色した番号が移植可能な樹木です



⑱ケヤキ

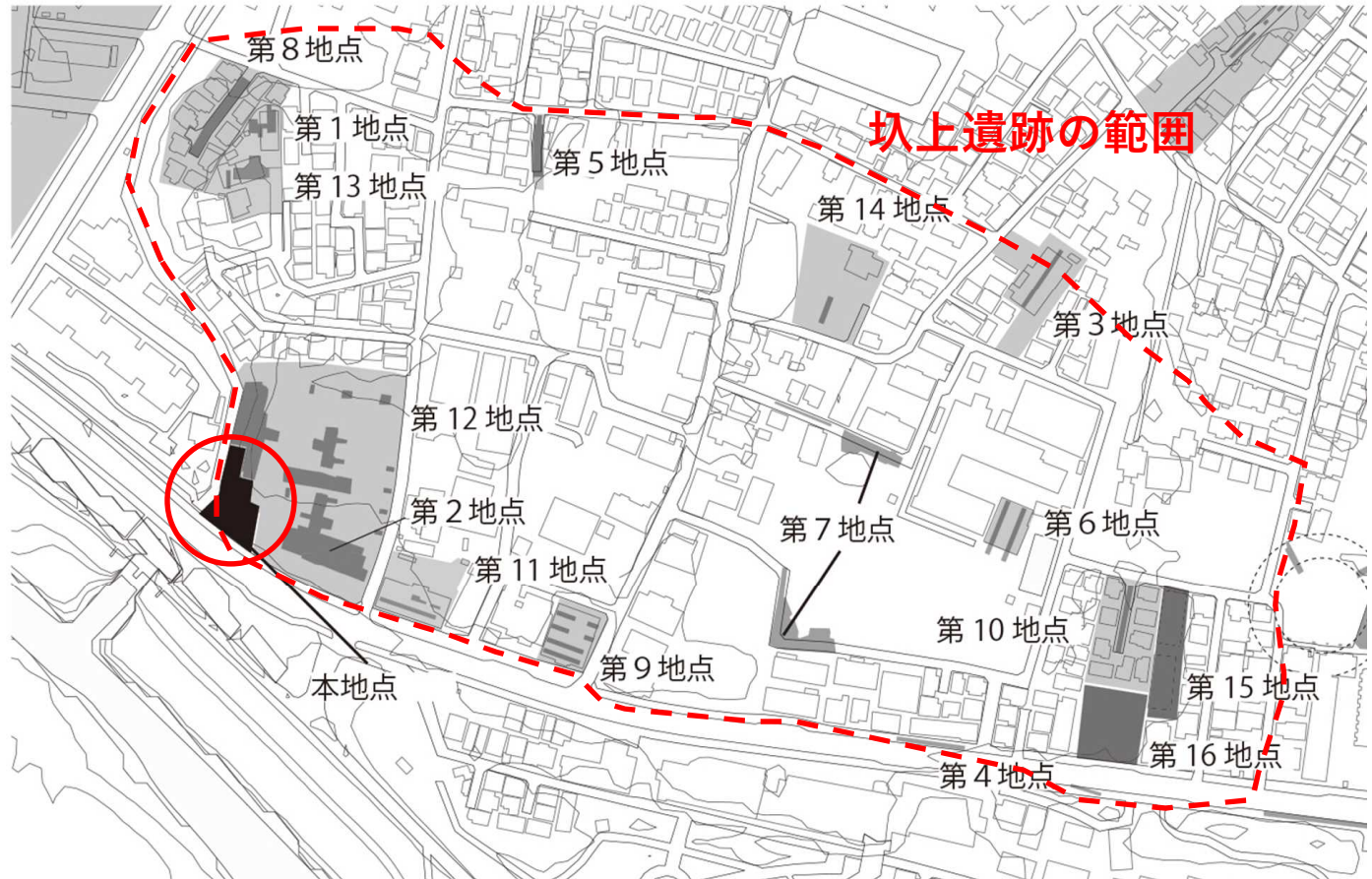


28キンモクセイ

2-4. 遺跡調査について ①

根川雨水幹線ポンプ場の建設予定地である根川公園は、**埴上遺跡（いりうえいせき）の包蔵地**に該当

- 府中崖線の縁辺部に広がり、これまでに16の地点で発掘調査を実施
- これまでに、台地縁辺部（第1、8、13地点）や兜塚古墳の近（第7地点東側）で、遺構・遺物を確認



埴上遺跡の範囲とこれまでの調査地点

2-4. 遺跡調査について ②



第1・8・13地点

第5地点

第2・12地点

本地点

- 縄文時代中期～晩期の住居跡
- 弥生時代後期の住居跡 ◆ 方形周溝墓
- 古墳時代～奈良時代の住居跡
- 中世の地下式坑等



縄文時代中期の住居跡



炉跡



弥生時代後期の住居跡と方形周溝墓出土の弥生土器



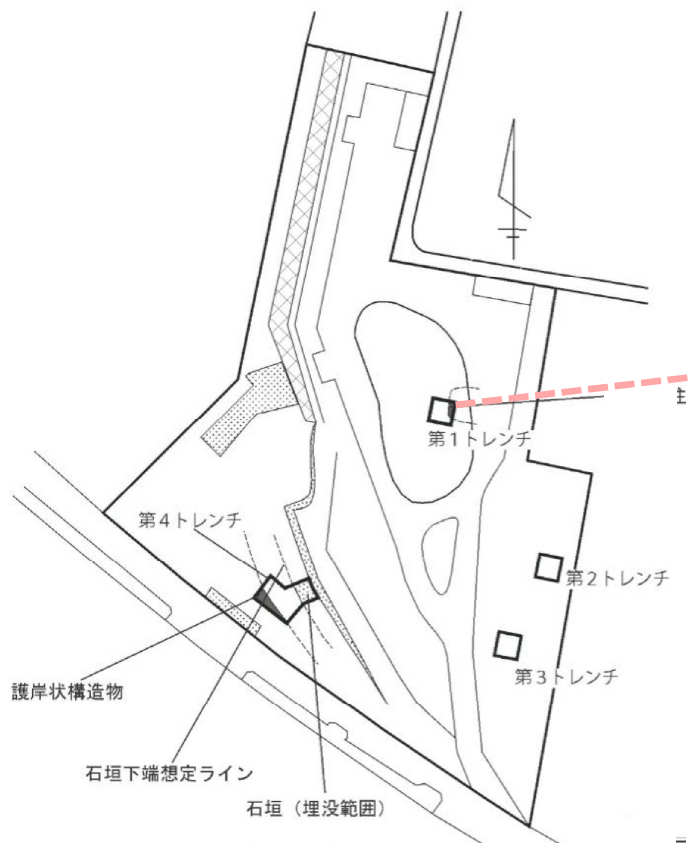
中世の地下式坑と出土遺物（かわらけ）



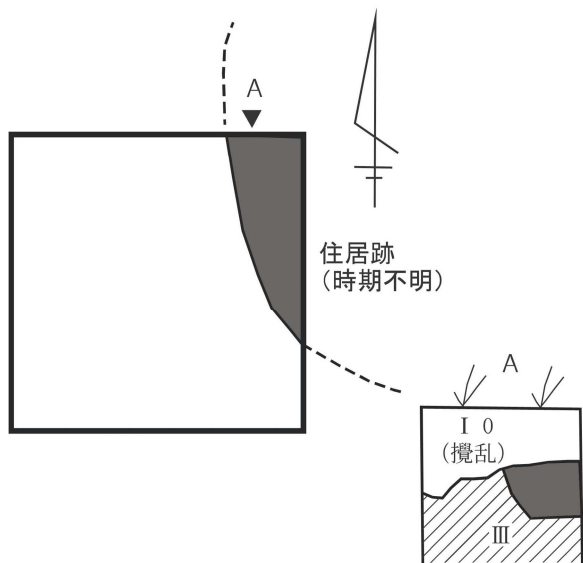
以上遺跡 本地点周辺の主な遺構分布 (S=1/2,000)

2-4. 遺跡調査について ③ (試掘調査の結果概要)

- ・ 令和7年8月に実施した試掘調査では、住居跡の一部とみられる遺構を確認
- ・ これまでの調査成果を参考にすると、縄文時代から中世の遺構が残されている可能性が高い



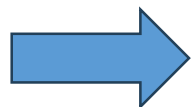
試掘調査の状況



住居跡の確認状況 (平面図・断面図)



住居跡の確認状況
写真奥の黒っぽい土で埋まっている部分



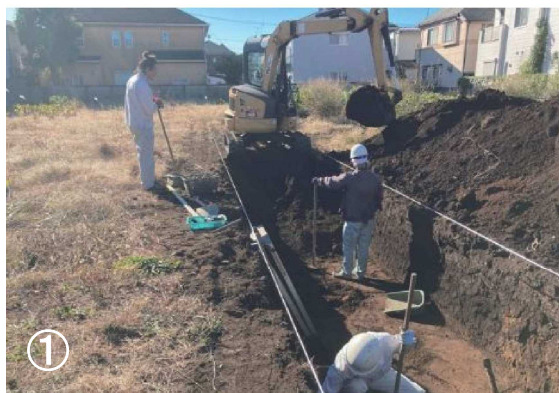
工事着手に先立って、公園全域で本調査実施

2-4. 遺跡調査について ④（具体的な調査方法）

【発掘調査の方法】

- ① 表面の土層を掘り下げながら、その下に広がる遺物包含層の広がりを確認
- ② 遺物を取り上げながら遺物包含層を少しずつ掘り下げ、ローム層の上面で、遺構の確認作業を実施
- ③ 遺構確認後、遺物は出土地点や出土状態の記録と土層堆積状態を記録
- ④ 遺構完掘後は、写真撮影や平面・断面を実測

※調査に当たり、調査資材・重機等の搬入、残土の搬出等、出入りは都道側から行います。

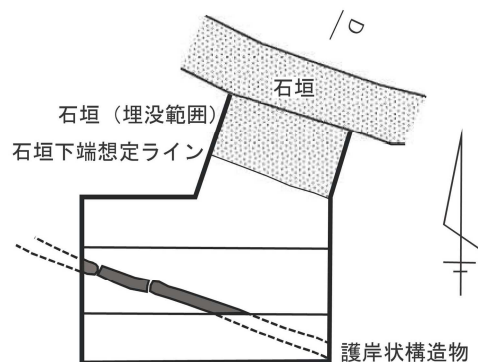


2-5. 旧玉翠園の石垣について（試掘結果の概要）

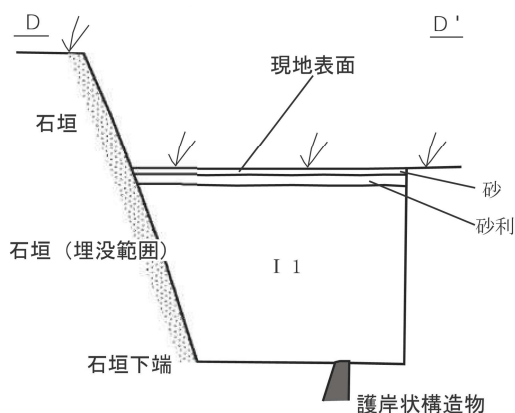
- 旧玉翠園の石垣は、現在の地表面下約2.4mの深さから積み上げられており、全体では約3.6mに及ぶことを確認
- 石垣下には、旧根川の護岸とみられる構造物も確認



- 石垣の構造及び工法を確認するため、記録を取りながら解体し、調査を実施
- 石垣の調査終了後に、崖線際でより古い時代の遺構の有無を確認
- 確認された場合は調査を実施



石垣部分の試掘調査平面図



石垣部分の断面図



石垣下部の埋没状況



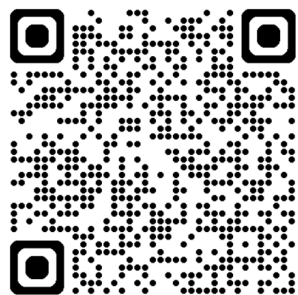
石垣に沿った護岸状構造物

※安全対策のため、調査手順が変更になる可能性があります。

2-6. 今後の取組について

- 説明会終了後、公園に一時閉鎖予告看板を設置します。
- 令和8年度に施工業者が決まり次第、準備工事のお知らせビラを配付します。
- ポンプ施設の設計概要については、本工事前にあらためて説明会を開催します。

※これまでの検討経過や浸水被害軽減の取組は、狛江市ホームページに掲載しています。



QRコード

3. 質疑応答

4. その他

意見募集

本説明会についてご意見・ご質問等の意見募集を行います。
令和8年2月24日(火)までに、郵送、メール、FAXまたはLoGoフォームにて
お送りください。

記

狛江市環境部下水道課

〒201-8585 東京都狛江市和泉本町1-1-5

メールアドレス：gesuikanrikkr@city.komae.lg.jp

TEL：03-3430-1111

FAX：03-3430-6870



LoGoフォームQRコード